

合併して

- 保育料が上がった。
- 敬老祝金が毎年からお節目支給に。
- 「みどりのおばさん」廃止。
- 公民館が不便に。

藤代の声を届けられるのは？ 議員を選ぶポイント①

合併して「格差」が次つぎと…。藤代をないがしろにする予算（平成19年度）に反対したのは日本共産党の議員だけです。他の議員は賛成してしまいました。藤代の声を届ける議員が必要です。

藤代の声とどけ 実現めざします

子育て支援
3点セット



児童館をつくります

医療費無料化
小学卒業までに

児童遊園をつくります
(児童公園)

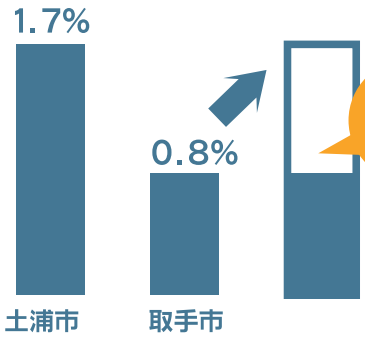
日本共産党

藤代駅北口整備を早く
利用しやすい



「公民館」の運営に
雨水・排水対策
を促進します

商工予算増で



商工予算増で

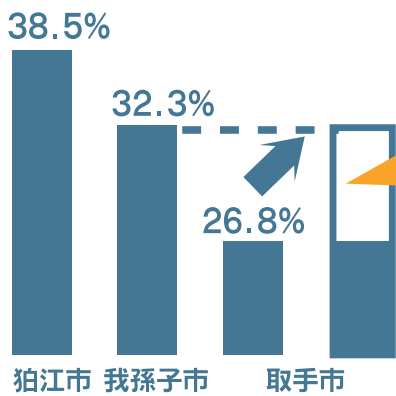
商店街のにぎわいは藤代の活力—商工費の割合を土浦市なみにすれば、3億円増になります。

価格保障・「地産地消」を

国保税・介護
保険料値下げ
妊産婦健診の
無料化を拡充



くらしに使う予算 民生費 我孫子市なみにすれば



17億円

取手市の民生費は85億円で予算に占める割合は26.8%（07年度予算）。これを我孫子市のように32.3%にするだけで、17億円増えます。共産党員市長の柏江市なみにすれば37.2億円増えます。

市の借金の利子を低くして7000万円の新たな財源

日本共産党の長年の提案が実り、08年度からの実施が決まりました

2本めの通路 JR取手駅 やめれば

7.6億円

くらしとまちづくりのための財源はあります